

日本舞踊協会 3年ぶりの新作公演!! 新シリーズ「未来座」が始動!

第一回日本舞踊 未来座 『賽=SAI=』
日本舞踊を身近に感じてもらうイベント

「未来座 SAI 大人のたしなみ講座～日本舞踊～」
5/27(土)開催決定!!

松本錦升(市川染五郎)の舞を間近で鑑賞!
最大30名の少人数で行なわれる濃密な空間で、
現在第一線で活躍している巨匠達が直接の指導!!



十世 坂東三津五郎の遺志を継ぎ、松本錦升(市川染五郎)をはじめとする日本舞踊協会メンバーが新たな試みを始動!!

「日本舞踊」と聞いてもあまりピンと来ない方もいるでしょうし、興味はあっても難しそうと敬遠されがちです。しかし、生前、日本舞踊協会のメンバーであった十世 坂東三津五郎は次のように言っていました。

最近、芝居は分かるけれども踊りはよく分からない、という若い人の言葉を耳にします。きっと目の前の踊りを一生懸命理解しようとしているのだと思います。

ところが、踊りはもともと理解するようにはできてはいません。いい音楽に乗って、体がじつにスムーズに動き、「ああ楽しかった、すてきなものを見た、とても豊かな時間だった」と感じていただければいいのです。目の前に広げられる豊かな空間を感じ取ってくださればそれでいいのです。

とにかくまず日本舞踊に触れてみてください。そして日本人が大切にしてきた感性、美意識、自然に対する愛情などを、そのなかから感じ取ってください。きっと今までにない、日本に対する新しい発見が生まれると思います。

(坂東流 HP より抜粋:「先代、十世 坂東三津五郎からのメッセージ」<http://www.bando-ryu.jp/iemoto>)

そして、2020年には東京オリンピック開催も決定し、日本の伝統芸能に世界から注目が集められている中、日本舞踊は歌舞伎や能・狂言に比べ、まだまだ限られた世界の中で行われています。生前の坂東三津五郎も日本舞踊の行く末を心配していましたが、志半ばで2015年、この世を去りました。

今回は日本舞踊への固定概念を打破すべく、松本錦升(市川染五郎)をはじめとする日本舞踊協会のメンバーが十世坂東三津五郎の遺志を継ぎ、新たなシリーズを立ち上げました。今回は「未来座」と銘打ち、楽しく、解りやすい、しかしながら伝統をしっかりと継承した作品となっております。